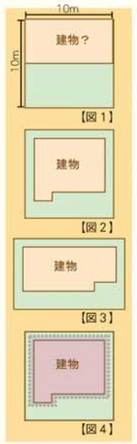
専門研究員の気ままなコラム

まちづくりセンターでは、区民のみなさんのみどりづくり、まちづくりのお手伝いをしています。ご質問等がありましたら、ぜひお寄せください。

まちづくり　まちづくりの「づ」
50％は半分なのか？

今回は「けんぺいりつ（建ぺい率）」です。建ぺい率は、敷地にしめる建築物の面積の割合で、個々の敷地にはあらかじめ建ぺい率の限度が定められています（練馬区内は30～80％の間）。練馬区で一番割合の多い「建ぺい率50％」の場合、「敷地の半分までしか建物が建てられない」ということは「敷地の半分はお庭になる！」と考えてしまいますが、実際は敷地の境までは建てません【図1】。例えば、【図2】は100平方メートルの正方形の敷地境から1メートルのところに、【図3】はちょっと横長な敷地に、【図4】はちょっと横長な敷地に50％の建物を建てた場合です。



杉崎和久
専門研究員
（まちづくり担当）

また建ぺい率には短い軒・ひさしは建築物の面積に入れないために、50センチメートルの軒は【図4】の点線のようになります。いかがでしょうか？「建築物が建っていない敷地が50％もある」と思っても、意外と余裕がないですね。実際はここが駐車スペースなどになるので、敷地の形や方角によって、状況は変わりますが、大きな木を植えるのは難しいかも？

みどり　土壌の体温（ｐＨ）を計ろう

◆簡単なｐＨ測定器具

岩崎哲也
専門研究員
（みどり担当）

私が住む練馬区向山付近は空気がかわき、その景観や緑、匂いに地域の特性はほとんど感じられません。その土地の景観や「らしさ」は、土壌の質に大きく左右されますから、このまちでは土壌が都市化し、その地域性は失われつつあるのでしょう。

それでも、身近な学校、庭、お寺などの土壌は、昔からの地域の土壌ですから、手に取りこねてみれば懐かしい匂いがするはずです。身近な土壌に注目するためには、その性質を考えます。私たち造園人が考える土壌の性質には物理性と化学性の両面があり、化学性検査の第一歩としてｐＨとＥＣを計ります。いずれも人間でいえば体温や血圧のようなもので総合的な目安ですが、けっこう差があるものですよ。特にｐＨは、簡単に調べられるものが市販されているので、是非どうぞ。数値の評価の方法は、まちづくりセンターまで。

※電気伝導度。イオンとして溶けている物質の濃さを示す

まちづくり団体からのお知らせ

参加してみませんか？

『ソーラークッカーの役割』 暮らしのエコアップ講座 1/12 1/26

災害時にも役立つソーラークッカー００２を作ります
日時 1月12日(土)午前１０時～午後１時
場所 関町リサイクルセンター
参加費 ５００円 材料費 ５００円

『消費電力を調べて節電しよう』

ワットアワーメーターを使った省エネプログラムを実施
日時 1月26日(土) 午後１時～３時
場所 石神井公園区民交流センター 参加費 ５００円
問合せ先 元気力発電所石神井店 ☎ 5393-5944

環境まちづくりNPOエコメッセ 練馬運営委員会

千川プロムナード構想を一緒に提案しましょう！ 1/26

内容 上石神井南の千川通り道路拡張区間に隣接する千川上水緑道が、より素敵な空間となるよう、行政担当者、専門家と一緒にアイデアを考え、提案します。
日時 1月26日（土）午後１時３０分～４時３０分
場所 イベントスペース・リブル（上石神井南町１８－８）
問合せ先 久村（ヒサムラ） ☎ 3929-7204

まっぷす

光が丘CMコンテスト、ひかりCM大賞は誰に！ 2/3

内容 光が丘団地の暮らしや光が丘公園の風景などの美しい写真と好きな音楽で創ったみなさんの「３０秒のコマーシャル」。応募作品上映と審査、発表をします。
審査委員 委員長：松本零士（アニメ作家）審査委員５名
日時 2月3日（日）午後２時～４時
場所 光が丘区民センター
問合せ先 古山 ☎ 5998-2151 http://cm.hikarigaoka.jp

光が丘まちづくりフォーラム

「木の香る住まいづくりセミナー 2007」
長く住みたくなる街と木の香る住まい 2/16

内容 長持ちする木の家づくり、工事の予算配分のポイントなどとともに木のふるさとの様子も紹介します。
講師 田村晴久（リノベスコーポレーション）ほか
日時 2月16日（土）午後２時～５時
場所 練馬区役所１９階会議室 参加資料費 ５００円
申込み先 現代計画研究所内 セミナー事務局☎ 3994-8601
E-mail：gkk-tokyo@gkk.on.arena.ne.jp

東京建築士会練馬支部 木の香る住まいづくり部会

区民が集まる公園づくり 3/23

内容 楽しい区民のイベントです！ジャイアント将棋盤で対局、ソーラーサーキットでカーレース、トイレアートは親子で絵描き、写真展・絵画展他
日時 3月23日（日）午前10時～（予定） 場所 和田堀公園
問合せ先 加藤 ☎ 3997-0784

東京練馬空心アカデミーガーディアンズ

今、行ってみたい!! 素敵な風景 5

「練馬区の素敵な風景100選」の中から、冬に見られる風景をご紹介します！

問合せ
練馬区商工観光課 観光係
☎3993-1111㈹

㋐ **練馬一丁目のケヤキ**（練馬1丁目）
冬の坂道に凛として立つ一本のケヤキです。

冬限定の風景です 歩いて温まろう！

撮影者：（敬称略）
㋐大谷啓二 ㋑橋本徳久
㋒栗原喜久子 ㋓秋本和昭
㋔練馬区

㋑ **武蔵関公園のメタセコイヤ**（関町北3-45）
池にうかぶ藁の島に垂直に立つメタセコイヤ。凛とした樹形が清々しいです。

㋒ **成人式**（練馬4-17 豊島園駅前）
豊島園の駅前で、待ち合わせをする新成人たち。色とりどりの振袖姿に目が留まります。

㋓ **雪の三宝寺池**（石神井台１丁目）
静まり返った池の面にあずまやが白く浮かびます。

㋔ **練馬区役所展望ロビーから見た富士山**
本庁舎２０階では、空気の澄んだ冬の日に雪が積もった富士山を見ることができます。

まちセン日記

豊玉公園ユニバーサルデザイン※の改修を考える
みんなのタコ公園かいぎ

主催：練馬区公園緑地課、地域福祉課
企画運営：練馬まちづくりセンター

※ユニバーサルデザインとは…
あらかじめ、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な人が利用しやすいような空間をデザインする考え方

「へぇ～」「ほぉ～」の連続 ！

平成19年11月、豊玉公園（通称：タコ公園）を「みんなが楽しむことのできる公園」に改修するための検討を行う、第１回みんなのタコ公園かいぎが開催され、近隣の方など公園の利用者の皆さんが集まりました。

はじめに、講義「公園のユニバーサルデザイン」がありました。その後、公園に移動し、車いす、ベビーカー、低視力体験めがねなどを使って公園の使い勝手を確かめました。

「タコ公園かいぎ」は３月までに計５回（予定）行われ、その意見は平成21年度に予定されている改修の際に生かされます。

体験を通じて、「気づいたこと」などを模造紙に整理し、意見交換をしました。「遊具の色や足元の素材に工夫ができそうだね」など意見が飛び交いました。

中学生も協力！！

光が丘第二中学校の三瓶浩司君、藤田知樹君、堀本武史君、芳山将君がまちづくりセンターの職場体験として、周辺公園の調査をしました。結果は、第2回ワークショップで紹介されました。

特集　ワカモノがみる　農あるネリマのココがすき★

ネリマの「農の楽しさ」知りたい！

農あるネリマで ネリマ・ベジタブル・カフェ

「ネリマ・ベジタブル・カフェ」は、区内の野菜の魅力を通じて、練馬の食・農・まちをともに学び、感じてその面白さを伝える空間を企画する場です。今回集まった２０代・３０代の区民約１０名が「ネリマの農の魅力」をカフェにします！

※練馬まちづくりセンターが主催する「区民企画講座」です。

① 学んで

19年7～9月

勉強会・企画会議
「くらしの中に農を取り入れたいな」

第１回　オリエンテーション
（ゲスト：「こちらセタガヤ暮らし研究所」研究員）
世田谷で開催した「１日だけのたのしいカフェ」についてご紹介いただき、メンバーみんなでカフェのイメージを語りました。

第２回　「練馬区の農とまちづくり」
（講師：NPO「畑の教室」代表　白石好孝さん）
白石さんの畑の見学と収穫体験をしながら、ネリマの「農」についてクイズを交えながらお話いただきました。

第３回　「野菜の魅力を引き出す方法」
（福田ひろみさん（ベジタブル＆フルーツシニアマイスター）
黒川和江さん（ベジタブル＆フルーツマイスター））
野菜の能力について勉強し、さまざまな品種のトマトを食べ比べてみました。

② 感じて

19年10～1月

調査・企画
「直売所や畑を訪問」してみよう

直売所や畑でインタビュー
「野菜の葉っぱや皮などおいしく食べるレシピを教えてください！」

ダイコンの葉っぱがでているバッグはちょっとおしゃれ

これがあると楽しめる！
直売所あるき　持ち物リスト

まるごと野菜もスッポリ
マイバッグ

直売所マップ※
※練馬区都市農業係発行（3995-1108）

おつりはでないよ～小銭

新聞紙

直売所で買いたてのカブにかぶりついてみました。そのおいしいこと。直売所ではお客さんや偶然いた農家の方と出会って、野菜の品種のことやお料理の話、ネリマの昔のお話なども聞けました。まるでネリマの情報のたまり場のよう…。

直売所の集金箱もいろいろ

緑と農の体験塾
加藤義松さん

あまり行ったことがなかったけど 直売所 魅・力・的・な

みんなでネリマの「農」を学んだ後には、「農家の方ともっとお話がしたいな」、「身近にあるのが魅力だよね」「ネリマの畑は地に足の着いた感じ」などいろいろな感想がありました。この「身近」に感じるつなぎ役をしているのは・・・「直売所かな？！」いうことから、みんなで実際に直売所をまわってみることにしました。

ネ・リ・マ産を生かして作ってみました

ADACHIさん作
ズイキの料理

YOSHIDAさん作
ネリマ産小麦でクリームチュー

「もっと「農」が生活の中にあったらな～」ということで、「食」にネリマの農を取り入れてみました。直売所で農家の方におすすめレシピを聞いたり、ネリマの小麦の歴史を聞いたり…ズイキやルバーブなど、スーパーでは見かけない野菜を手に入れられるのも、直売所ならではの楽しさ！カフェから毎日の料理をつくる楽しみができたらいいな。

③ 伝えたい

いますぐお申しこみを！
2.24Sun. AM 11:00 OPEN!! 1日だけ！

三ツ星★★★直売所 カフェ
直売所をまるごと楽しむ！！

★直売所まるごと活用術紹介します
★農家の方とお話しできます
★ネリマの野菜のおいしい食べ方・楽しみ方がわかります

この「カフェ」はネリマでの農ある暮らしをのんびりと考える場所。時には隣に座っている人や農家の方とおしゃべりしながら…。

ネリマ・ベジタブル・カフェのメンバーは、「普段の生活の中に農をおもしろく取り入れるヒントを紹介できたら」そんな想いから、身近にある「直売所」の魅力や、そこから農あるネリマで暮らす楽しさを体感できるような場所を創ります。農との新たな出会いの「カフェ」です。

「三ツ星★★★直売所カフェ」
【日　時】2月24日（日）
午前11時～午後３時３０分
【場　所】土支田農業公園（土支田3-34-26）
（土支田２丁目バス停から徒歩７分）
光が丘駅発　土支田循環
または石神井公園駅北口～成増駅南口
【定　員】30名（抽選）
【参加費】無料
【申　込】ハガキかFAX、またはEメールで「直売所カフェ」明記の上①住所②氏名・ふりがな③電話番号を２月12日（必着）までに練馬まちづくりセンターへ

FAX 3993-8070
Eメール kouza-entry@nerimachi.jp
〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1東庁舎6階

※野菜の直売はありません。

こんなアイディアも ひ・ら・め・きました

地区版 直売所マップ
直売所マップというものを知らない人もいるので、地区ごとに、小さいものでいいので配布や展示があったらいいと思います

体験農園ツアー
体験農園は、園主によって特徴があるので、園主の話を聞いてまわったり、農園の自慢料理を食べ比べたりするツアーをしてはどうでしょう？

ネリマ野菜のバレンタイン
普段は手軽なスーパーの野菜ですませている人も、特別な日には身近で取れたとびきり新鮮な野菜を味わってみるのはどうでしょう…？

直売所掲示板
直売所に掲示板を作って、自由にレシピを知らせたり、野菜の作り方などを紹介したりと交流が持てる場所にしたらどうでしょうか？